

LINEで仕事を(第8回)

必ず慌てるLINEの引き継ぎ方法

2019.12.20

機種変更やMNP(携帯電話番号ポータビリティ)などで端末を変更する際、LINEのデータはぜひ引き継ぎたいもの。アカウントの引き継ぎだけで移行できるデータと、そうではないデータがあるのでしっかり理解しておこう。

ここでは、「OSはAndroid同士、電話番号が変わる」という条件で、引き継ぎした事例を紹介しよう。iPhone同士の場合や電話番号が変わらない場合も大きな違いはない。

引き継ぎできるデータの種類

アカウントを引き継ぐだけで移行できるデータは、大まかには以下のようなものだ。

- ・友だちやグループのリスト
- ・自分の表示名やプロフィール画像など
- ・購入したスタンプや着せ替え
- ・LINE Payの残高
- ・トークルームの「ノート」「アルバム」に投稿した内容

アカウントの引き継ぎだけでは移行できないものが、「トーク履歴」だ。これまでのトークを新しい端末でも見たい場合は、別の操作が必要だ。この操作を怠ってしまうと、これまでのトーク履歴がすべて消えてしまうので、こちらもぜひ実行したいところだ。

まずはLINE利用時からやっておけることをしっかりと

データ引き継ぎをするしないにかかわらず、利用当初からやっておきたいことは以下の3つ。

- ・電話番号の登録
- ・メールアドレスの登録
- ・パスワードの登録

いずれも「ホームー設定ーアカウント」から設定できる。

トーク履歴を引き継ぐための準備

そしてトーク履歴を引き継ぐための操作を行う。



これでGoogleドライブに最新のトーク履歴がバックアップされる。バックアップしてからトークが投稿された場合はそのトークは引き継げない。できるだけやり取りの少ない時間帯に実行するか、引き継ぎ操作の直前に操作するとよいだろう。

なお、iPhoneの場合は上記の「Googleドライブにバックアップする」の部分を「今すぐバックアップ」に読み替えてほしい。

いよいよアカウントの引き継ぎを実行… 続きを読む